

新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴う県民の皆様へのお願い

令和4年7月8日
(新型コロナ対策課)

■感染状況

- 本県の新規の感染者数につきましては、7月に入ってから、前週の同じ曜日と比較して、300人以上多い状況が続いております。昨日は851人、本日も823人と、3日連続で800人台の新規感染者数が確認されております。
- 感染については、県内各地に広がっており、年代別に見ますと、全ての年代で感染拡大が見られますが、引き続き、10歳未満や10歳代の子どもたち、その親世代となる30歳代や40歳代の感染の割合が多くなっております。
- 児童施設や学校等でのクラスターが多く確認されており、その要因は、体調不良時の登園・登校による感染拡大や、学校等における休み時間、あるいはプール等でのマスクなしでの会話、サークル活動の送迎時の車の中の換気の不足などによるものが多くなっていると聞いています。

■感染急増の要因

- 感染が急増している要因としては、県内では、より感染が広がりやすいとされるオミクロン株の派生型のBA.5系統への置き換わりが進んでいることや、ワクチン3回目接種から一定の期間が経過した方の感染予防効果が減少してきていることなどの影響があるのではないかと考えております。
- 現在、病床使用率は、20パーセント台で推移しておりまして、7月6日現在、重症患者はいらっしゃらず、酸素投与が必要な中等症Ⅱの患者が14人となっており、医療提供体制が逼迫している状況にはないと考えております。

- しかしながら、このまま新規感染者数の増加傾向が継続すると、高齢の感染者が増加し、重症者の増加や医療提供体制の逼迫も懸念されますので、改めて県民の皆様の特にお願ひしたい点について申し上げます。

■移動・外出

- 移動・外出についてですが、今後の3連休や夏休みの期間中、移動や外出の機会も多くなると思ひます。また、六月灯や夏祭りなど、イベント等で人が集まる機会も多くなると思ひます。
- 移動や外出に当たっては、体調管理をしっかりと行っていただき、喉の痛みや倦怠感など少しでも体調の異変を感じた場合には、外出・移動を控え、早めにかかりつけの病院等の地域の医療機関にご相談いただくようお願ひいたします。
- また、無症状であっても感染の不安のある方は、移動を控え、県の無料PCR検査等をご活用いただきたいと思ひます。

■換気の徹底、熱中症予防

- 次に換気や熱中症予防についてですが、気温の高い日が続いております。屋内では、感染対策のための定期的な換気が重要です。クーラーを使用している際も定期的に窓を開けるなど、換気の徹底をお願ひいたします。
- 屋外では、熱中症予防を優先して、近くに人のいない場合や会話を行わない場合は、マスクを外す一方で、屋内で会話をする場合などはマスクを着用するなど、場面に応じた正しいマスクの着用をお願ひいたします。

■ワクチン接種（3回目・4回目）の促進

- ワクチンでございますが、3回目のワクチン接種につきましては、10代から40代の若年層の接種率が依然として低い状況となっております。
現在、新規感染者の約半数は、この若年層となっております。3回目のワクチン接種により、発症予防効果や重症化予防効果が回復するとされております。

- また、重症化予防を目的とした、60歳以上や18歳以上で基礎疾患等を有する方を対象とした4回目接種も始まっています。
- ご自身の健康を守るため、また高齢者の方や小さいお子さんへの感染予防として、ワクチンの接種を希望される方は、早めの接種をお願いいたします。

■ マスク会食の徹底、第三者認証店の利用

- これから、友人や親戚、ご家族での会食の機会も増えると思います。
- 会食については、第三者認証店など、感染防止対策を徹底しているお店をご利用いただき、マスク会食などの感染リスクを下げ、お店の感染防止の取組へのご協力をよろしくお願いいたします。

■ 終わりに

- 現在、全国的に急激な感染拡大の傾向が見られる中、本県においても、さらに感染が急拡大するのではないかと危機感を持っております。
- 県民の皆様方お一人お一人の感染防止対策が、ご自身はもとより、ご家族や友人、また、地域を守り、今後の感染急拡大を防ぐことに繋がります。
- 改めて、本県の感染状況や感染防止対策についてご理解いただき、こまめな手洗いや手指消毒、換気の徹底、場面に応じた正しいマスクの着用など、基本的な感染防止対策を徹底し、強い警戒感をもって、「うつらない」、「うつさない」行動を心がけていただきたいと思います。